

国立スポーツ科学センター ナショナルトレーニング センター 「陸上トレーニング場」



●陸上トレーニング場
所在地：東京都北区西が丘3-15-1
敷地面積：18,000㎡
構造：鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造
施設機能：屋外トレーニング部門／400mトラック（屋根付き）
インフィールド、管理通路、関連諸室部門
設計：総括／日本技術開発（株）
建築／（株）梓設計
施工：電気／振興電気（株）
開設：平成19年1月

トップレベル競技者の国際競技力の総合的な向上を図る総合トレーニング施設。
陸上トレーニング場の屋根付400mトラックの照明は、HID高天井用反射器具を分散配置。
フィールド照明は屋根先端部に列状に配置し、各種競技の夜間トレーニングに適切な光環境を形成しています。

400mトラックの全てを覆う屋根付走路の「陸上トレーニング場」。トレーニング専用練習場としては国内初
ナショナルトレーニングセンターは、日本のトップレベルの競技者が、同一の活動拠点で、集中的・継続的にトレーニング・強化活動を行うための拠点施設です。この施設は、陸上競技を中心とした「陸上トレーニング場」、各競技の専用練習場を備えた「屋内トレーニングセンター」及び宿泊施設の「アスリート・ヴィレッジ」で構成。隣接する国立スポーツ科学センターと連携を図ることにより、スポーツ科学・医学・情報を取り入れた効果的なトレーニングを行うことができ、我が国のナショナルレベルのトレーニング施設の中核拠点としての役割を担っています。

「陸上トレーニング場」は、屋根付きの全天候型400mトラック（6コース）、それに天然芝のインフィールド内に設けられた傾斜走路、砂場走路等で構成されています。

屋根付400mトラック照明に高天井用反射器具を、フィールド照明に投光器を用い、夜間練習にも対応可能

陸上トレーニング場は、400mトラック（6コース）の部分だけがドーナツ状に覆われた屋根付走路で、幅10mの走路上屋根を一本の柱で吊るシンプルなキャンチレバー吊構造とし、光を通す膜屋根となっています。照明は、走路上屋根のアンクル（走路上7.5m高）に400Wメタルハライドランプ高天井用反射器具（防雨形）を3列にして（走路方向10mピッチ）均等に分散配置。夜間でのトラック競技のトレーニングに適切な明るさ（トラック内平均照度730 lx、フィールド内平均照度は320 lx）を確保しています。

フィールドの照明はドーナツ状の走路上屋根先端部（フィールド側）に、広い範囲を中程度の照度で照射する700Wメタルハライドランプ中角形投光器（耐塩耐食形）と、比較的広範囲のエリアへ照射する400Wメタルハライドランプ広角形投光器（耐塩耐食形）を約3：1の割合で2.4mピッチにして混成配置しています。各投光器の照射角度は水平から約30°下方にして、傾斜走路、走り幅跳び、三段跳び助走路、やり投げ助走路エリアを中心に明るくするようにしています。また全ての投光器には、競技者への眩しさの抑制と近隣住民への光害を配慮してフード付ルーバが装備されています。これにより、影が少なく、グレアも軽減され、フィールド競技の夜間トレーニングに支障のない光環境を形成しています。



ナショナルトレーニングセンター「陸上トレーニング場」屋根付400mトラック及びフィールドの照明 屋根付トラックの照明はMF400W高天井用反射器具、フィールドの照明はM700W・MF400W投光器を採用



屋根付400mトラック直線コースの照明



傾斜走路の照明



インライン走路の照明



屋根付トラック照明の反射器具

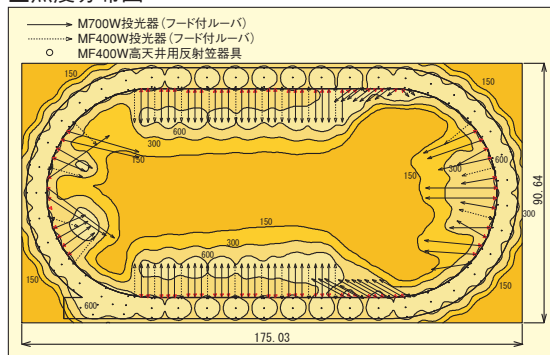


フィールド照明の投光器



ウェイトトレーニング室の照明

照度分布図



■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
屋根付トラック	高天井用反射器具	SN-4144A	138	400Wメタルハライドランプ
フィールド	投光器（フード付ルーバ）	HT10051M+ZL-1040F (K)	84	700Wメタルハライドランプ
	投光器（フード付ルーバ）	HT-4051X+ZL443F (K)	32	400Wメタルハライドランプ
インライン	投光器	MT-25197-200HW	21	250Wメタルハライドランプ